

機関番号

32687

平成26年度「大学教育再生加速プログラム」申請書

1. 設置形態	3	私立	2. 学校種別	1	大学	
3. 大学名	立正大学					
4. 所在地	〒	141-8602	住所	東京都品川区大崎4-2-16		
5. テーマ	テーマI					
6. 申請者 (学長等)	(ふりがな) 氏名	やまざき かずみ 山崎 和海	職名	立正大学長		
7. 事業者 (大学等の設置者)	(ふりがな) 氏名	こが りょうこう 古河 良皓	職名	学校法人立正大学学園理事長		
8. 事業担当者	(ふりがな) 氏名	こまつ ようすけ 小松 陽介	職名	地球環境科学部教授		
9. 共同申請校	なし					
10. 学部等名 (学生が所属する全ての 部局名を記入)	仏教学部、文学部、経済学部、経営学部、法学部、社会福祉学部、地球環境科学部、 心理学部					
	総	入	学	定	員	2,355

11. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況についての情報のHP等における公表の有無	有
---	---

12. 事業期間	平成26年度～平成30年度(5年間)
----------	--------------------

13. 申請経費						
年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合 計
申請額 (単位千円)	25,722	33,818	34,718	26,018	15,718	135,994

14. 事業の概要(※400字以内)

本事業では、講義科目と実習科目においてアクティブ・ラーニングを行うための教育手法の改善とその実践を主眼とし、地域社会に貢献できる人材育成を目的とする。大教室多人数講義科目においてタブレットPCを用いて双方向授業を行い、学生の主体的な学修姿勢を引き出して教育効率を向上させる。そのために必要な予習用動画教材を作成し反転授業を実施する。一方で、フィールドワーク実習科目が多い地球環境科学部において、地域連携を軸としたアクティブ・ラーニングを積極的に導入し、学生の考察力やコミュニケーション能力を高める手法を開発する。これらの計画を円滑に遂行させるため、大学全体のICT環境や教育システムを改善するほか、リアル教材を収集・活用し、教職員と学生が一体となって大学教育の新しい在り方を模索する。動画教材をHP上で公開し、リアル教材を近隣学校へ無償貸与するなど、本事業は広く社会へ還元できるものである。

395文字